

新中央図書館整備立地検討会
(第 4 回)

会議資料

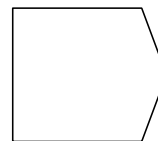
平成 1 9 年 7 月 1 1 日

柏 市 教 育 委 員 会

■情報拠点の核とは

「市民」をつなぐ

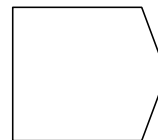
- 1人でも多くの市民に利用してもらうために利便性の向上をはかる
- 図書館にかかわるボランティア活動の活性化をはかる

**人が集う**

イメージ図

**「資源」をつなぐ**

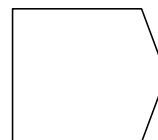
- 大学図書館や近隣の公立図書館、福祉団体やビジネス関連機関と連携・協力を行う
- 地域情報・ボランティア等の活動情報を集約し、提供する

**知を育む**

イメージ図

**「分館」をつなぐ**

- 新中央図書館は図書館網の頭脳として分館をバックアップし、分館は図書館サービス提供の最前線基地とする
- 新中央図書館は多様な情報資料の提供拠点とし、分館は地域ニーズにそった資料を提供する
- 新中央図書館はイベントの企画立案・ボランティアの育成拠点とし、分館はイベントの実施・ボランティアの活動拠点とする

**活動を生む**

イメージ図

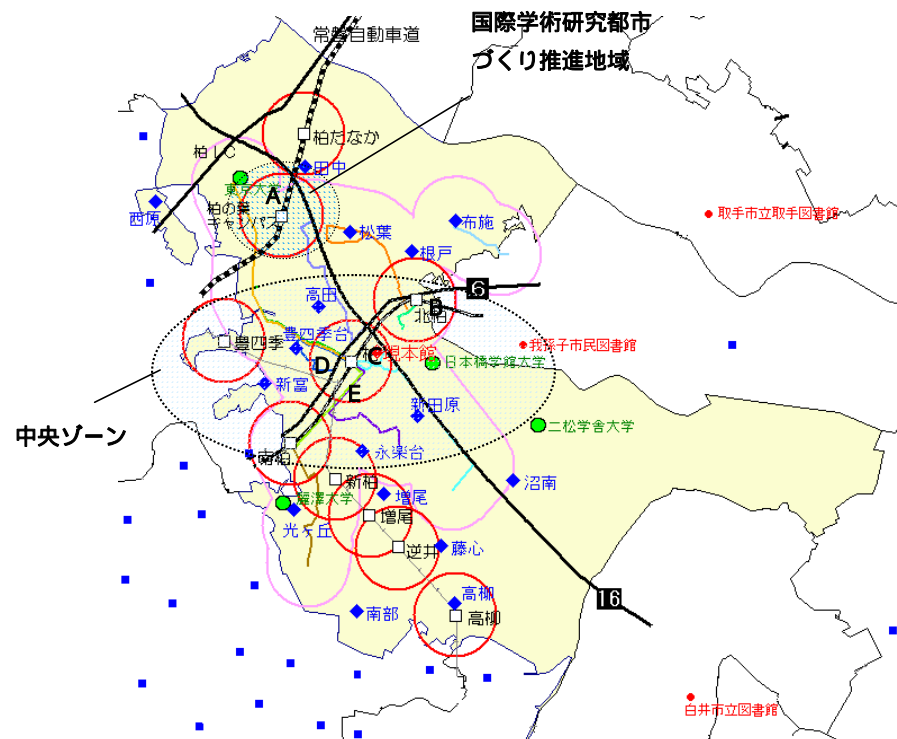
**柏のパワーをつくり出す**

	候補地	地番	地積 (㎡)
A	柏北部中央地区	若柴字大割 2 2 7 番 6 他	15,667.00
B	北柏駅北口区画整理事業	根戸字上屋敷 1 5 9 0 番 5 他	4,100.99 (区画整理後の図書館立地候補地部分)
C	現柏市立図書館本館跡地	柏 5 丁目 2 0 6 番 1 0	2,234.07
D	柏市立柏中学校内	明原 4 丁目 4 1 番 1	40,469.00 (うち、図書館立地候補地部分は 7,189.8)
E	柏駅東口 D 街区第一地区市街地再開発事業	中央町 8 1 7 番 1 0 他	6,956.00 (D, E 街区敷地面積)

図書館法に基づいた立地選定の基準

図書館法第 18 条の規定に基づき定められた公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準において、公立図書館の設置に当たっては、サービス対象地域の以下の項目を勘案し検討をすることが努力義務として課せられている。

人口分布と人口構成
面積
地形
交通網等

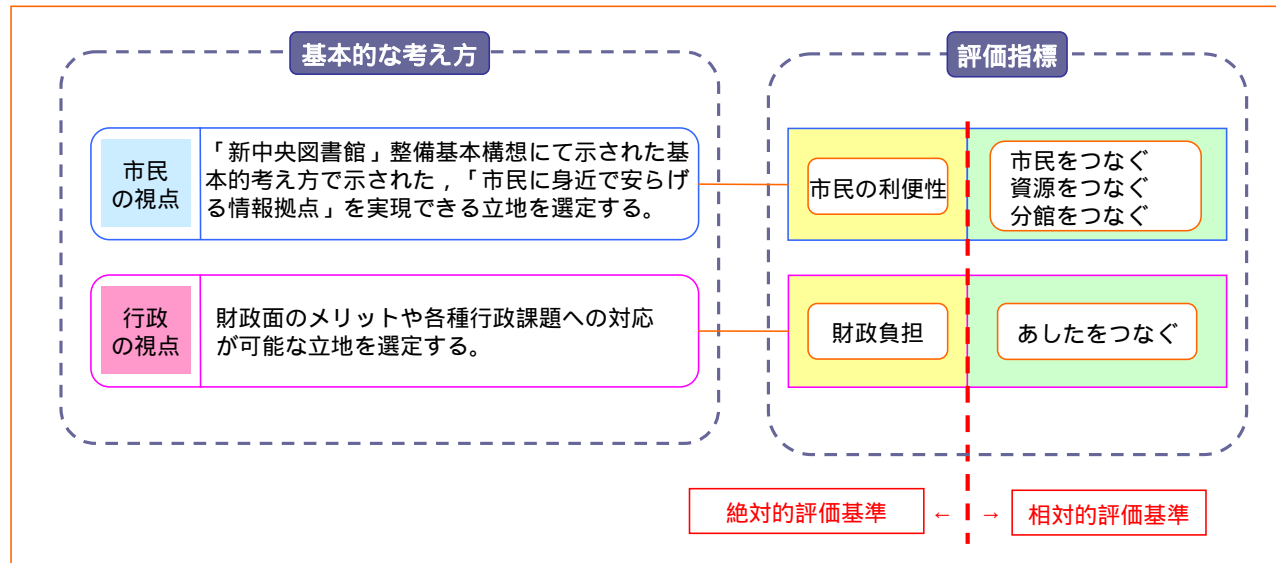


新中央図書館の立地選定に係る指標

人口	図書館は基本的には市民に来館してもらい、サービスを提供する施設であるため、多くの利用者が見込める立地が望ましい。
敷地	利用者のニーズに応えるためには、一定規模の敷地で設計の自由度が高い敷地を確保できることが望ましい。
交通アクセス	高齢者等を含めたより多くの人に利用してもらうためには、交通至便な地域に立地することが望ましい。
周辺環境	やすらぎの場として緑が多くくつろげる場所が望ましい。また、日常的に利用しやすい場所への立地が望ましい。
都市計画等の位置付け	柏市第四次総合計画上のまちづくり方針に即していることが望ましい。
用地の取得難易度	土地の取得が容易で、他事業との関連でスケジュールに余裕があることが望ましい。
財政負担	用地費、建築工事費や補助金の可能性など、事業費負担が少ない方が望ましい。
連携	図書館ネットワークの中心を担うことから、他施設と連携しやすい立地が望ましい。

■基本構想を踏まえた立地選定にあたっての視点

- ・ 柏市が主体となって市民に提供する行政サービスを総合的に評価する。 「市民の視点」
- ・ 柏市の政策と財政負担を踏まえた総合的な評価をする。 「行政の視点」



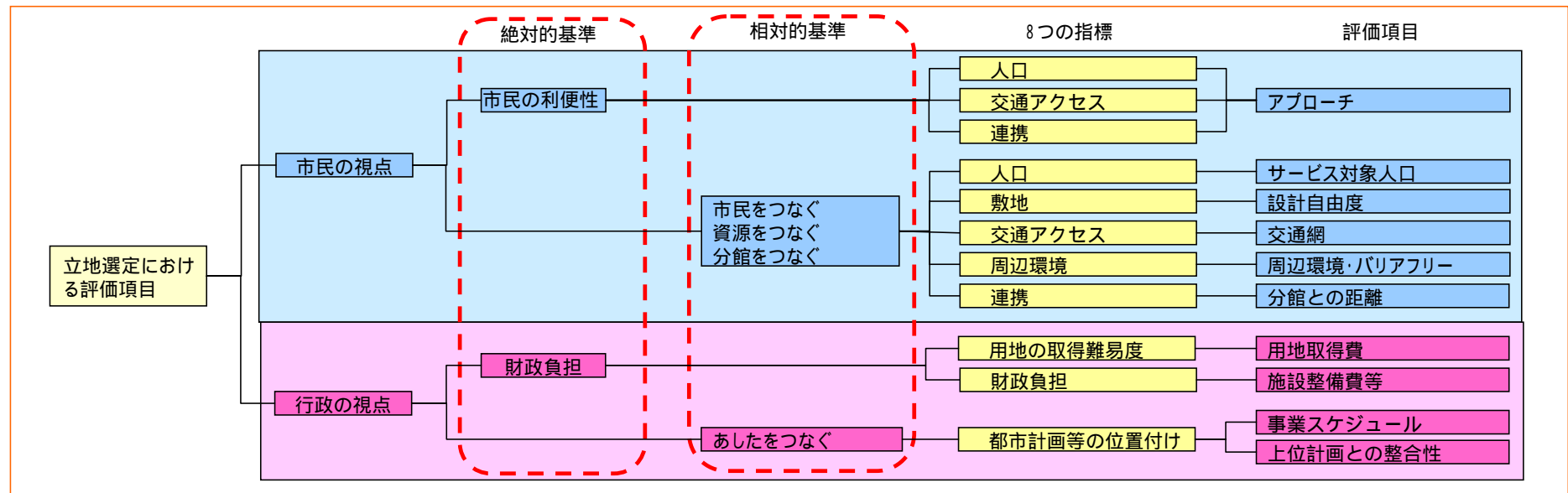
「絶対的な評価基準」と「相対的な評価基準」で選定

【絶対的基準】

定量的に確定的（推計値は含まない）な数値を適正值として絶対的に評価する。

【相対的基準】

定量的或いは定性的な状況を、相互に比較し相対的に評価する。

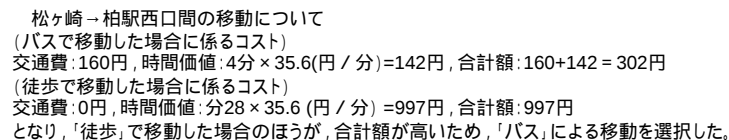


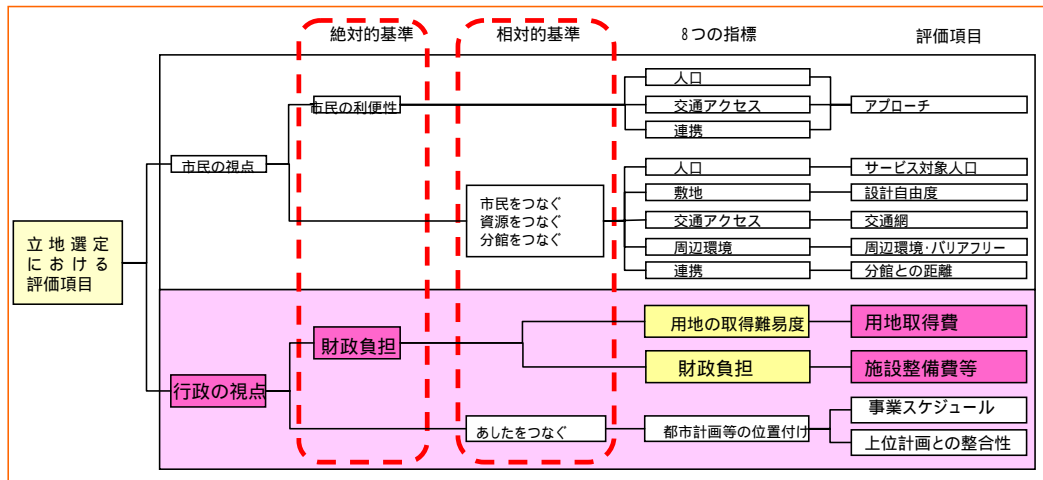
■立地選定にあたっての基本方針に基づく評価項目と8つの指標の関係図



■ 算出方法の概要

■（例）柏第四小学校からの移動時間・距離（公共交通機関利用を想定）





■ 評価の観点

市の財政負担について着目

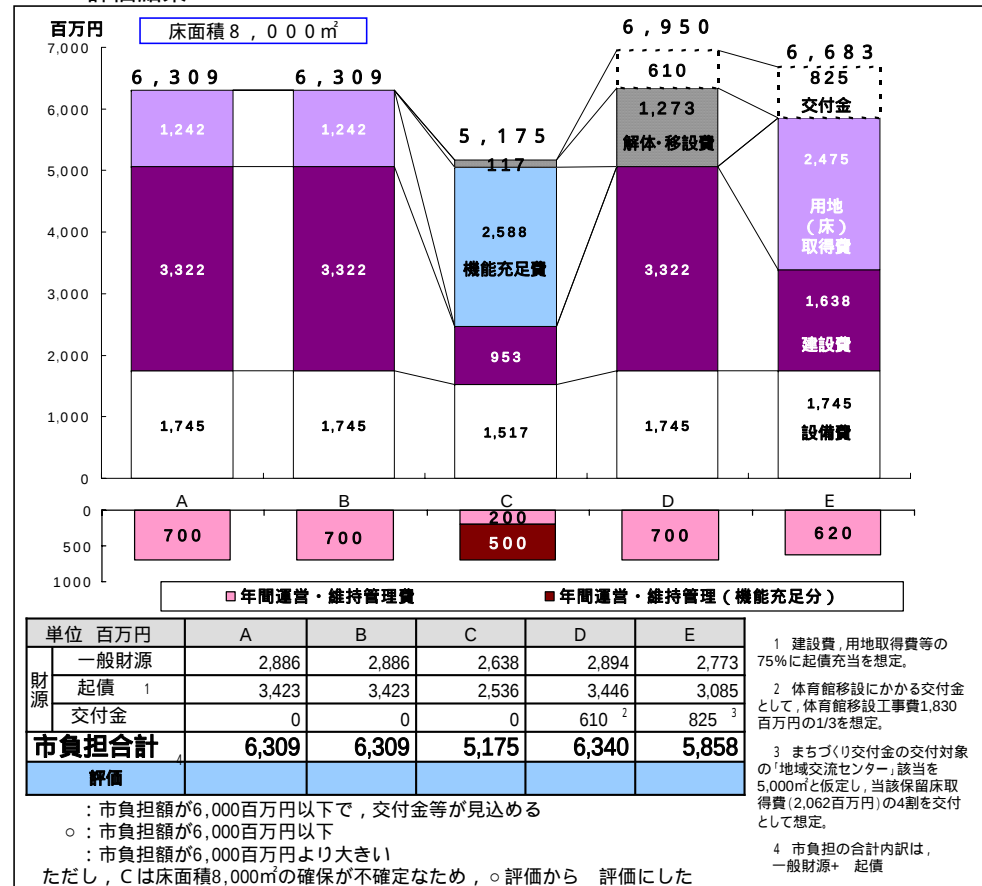
- ・用地取得費：土地又は床の取得費用
- ・建設費：建築工事及び内装工事費，駐車場建築工事費
- ・設備費：家具調度費，初期図書購入費，システム整備費
- ・その他：候補地ごとにかかる特別費用（例：Dであれば体育館移設工事費）

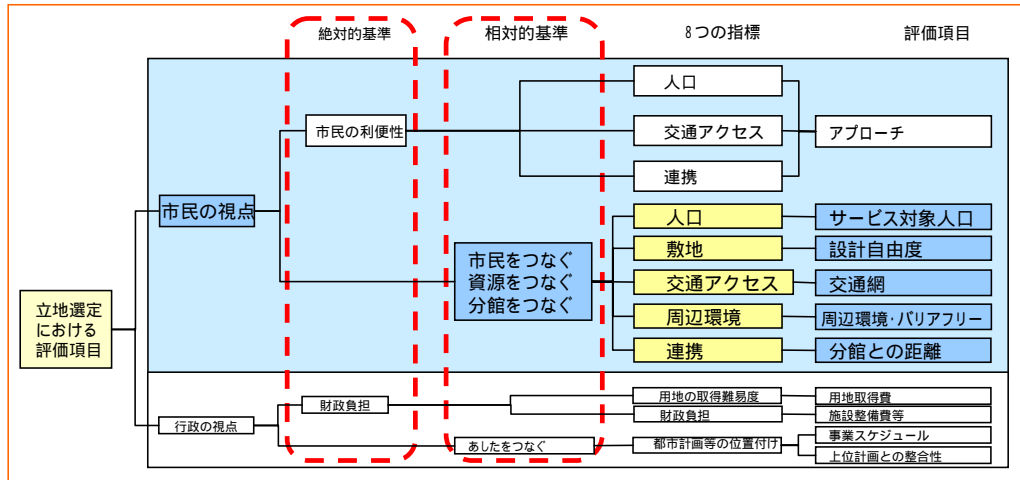
柏市の現在の財政状況を踏まえると，図書館建設にあたっては，市の財政負担が少ない立地が好ましいと言える。これより，図書館建設に係る「用地取得費」及び「施設整備費等」の合計値によって評価する。

■ 総事業費の詳細内訳

候補地A：北柏部中央地区 6,309百万円	候補地B：北柏駅北口区画整理事業 6,309百万円	候補地C：現柏市立図書館本館跡地 5,175百万円 (機能充足費を含む)	候補地D：柏市立柏中学校内 6,950百万円 (自用体価格:1,697百万円は除く)	候補地E：柏駅東口D街区第一地区 6,683百万円
用地取得費:1,084～1,242百万円 [97,108円/㎡×(12,600)㎡×1.015] 従前地 建築工事費:3,312百万円 [8,000㎡×414千円/㎡] 駐車場建築工事費:10百万円 [50台×200千円/台] 家具調度費:240百万円 [8,000㎡×30千円/㎡] 初期図書購入費:1,425百万円 [570,000冊×2.5千円/冊] システム整備費:80百万円 [8,000㎡×10千円/㎡] 2フロアの施設構成を想定 敷地6,666㎡と想定	用地取得費:1,242百万円 [163,462円/㎡×7,481.71㎡×1.015] 従前地 建築工事費:3,312百万円 [8,000㎡×414千円/㎡] 駐車場建築工事費:10百万円 [50台×200千円/台] 家具調度費:210百万円～240百万円 [8,000㎡×30千円/㎡] 初期図書購入費:1,425百万円 [570,000冊×2.5千円/冊] システム整備費:70百万円～80百万円 [8,000㎡×10千円/㎡]	建築工事費:953百万円 [2,300㎡×414千円/㎡] 家具調度費:69百万円 [2,300㎡×30千円/㎡] 初期図書購入費:1,425百万円 [570,000冊×2.5千円/冊] システム整備費:23百万円 [2,300㎡×10千円/㎡] 解体・移転費:117百万円 [解体撤去費:69百万円 =2,300㎡×30千円/㎡] [図書等移転作業費:48百万円 =28.5万冊を移転・保管(3年間)] 機能充足費:2,588百万 (8,000-2,300)㎡×(414+30+10)千円 増床面積	建築工事費:3,312百万円 [8,000㎡×414千円/㎡] 駐車場建築工事費:10百万円 [50台×200千円/台] 家具調度費:240百万円 [8,000㎡×30千円/㎡] 初期図書購入費:1,425百万円 [570,000冊×2.5千円/冊] システム整備費:80百万円 [8,000㎡×10千円/㎡] 解体・移転費:1,883百万円 [解体撤去費:53百万円 =1,043㎡×30千円/㎡+325㎡×30千円/㎡ +5,822㎡×2千円/㎡] [体育館移設工事費:1,830百万円] 「柏中学校整備基本計画」より	保留床取得費:3,300百万円 内装工事費:1,200百万円 [8,000㎡×150千円/㎡] 駐車場費:438百万円(E街区保留床取得費) [50台×8750千円/台] 家具調度費:240百万円 [8,000㎡×30千円/㎡] 初期図書購入費:1,425百万円 [570,000冊×2.5千円/冊] システム整備費:80百万円 [8,000㎡×10千円/㎡]

■ 評価結果





■評価の観点

新中央図書館のコンセプトに着目

新中央図書館整備基本構想の基本的考え方で示された「市民に身近で安らげる情報拠点」として新中央図書館を実現するため、以下を評価の観点とする。

【人口】候補地の周辺により多くの人口が集中していること。

【床】市民がゆったりと過ごすために十分な床面積を確保しながら、館内の案内のわかりやすさを高めるため、できるだけ少ない階層で図書館内部の空間を十分に確保できること。

【交通アクセス】最寄りの鉄道駅及びバス停からの距離がより短いこと。

【周辺環境】市民が散歩などを楽しむために図書館の周囲に緑地等（自然、公園）が近接していること。

【連携】地域サービスの最前線基地となる分館での市民サービスを恒常的に維持するため、新中央図書館が図書資料流通のハブとなって、地域ニーズにそった資料を分館に適切かつ早急に分配・配送するための時間はできるだけ短時間とすることが望ましいことから、分館と新中央図書館との距離の総和が短いこと。

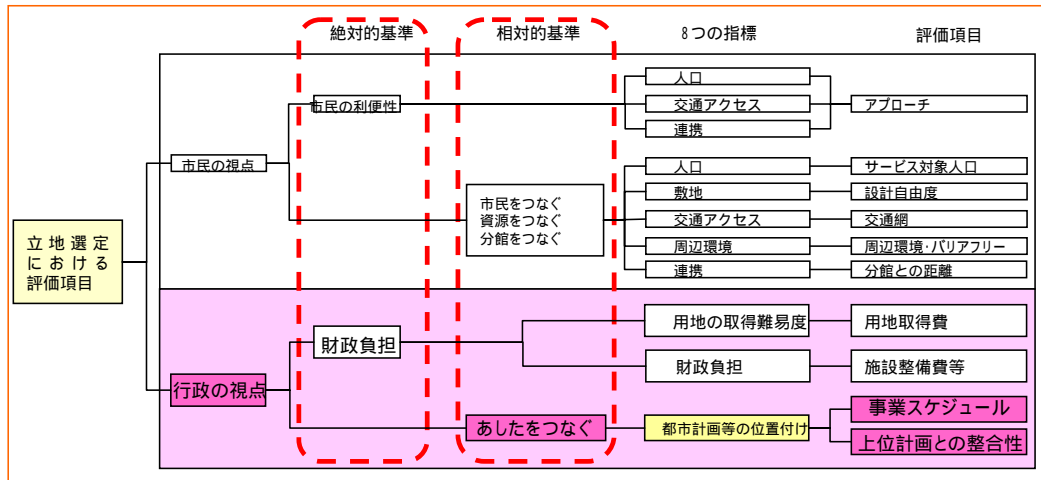
【バリアフリー】鉄道駅からの歩行空間が人にやさしいづくりであること。

これより、新中央図書館のコンセプトに着目し、総合的に評価する。

■評価結果

評価項目	A	B	C	D	E
人口	サービス対象人口	58,327人	130,704人	182,725人	190,932人
	周辺地域の計画人口の増加	一体型特定土地区画整理事業内で26,000人増加予定	柏都市計画事業北柏駅北口土地区画整理事業内で1,350人増加予定	無	無
	評価		○	○	
	：20万人より多い ：15万人以下				
床	設計自由度	2フロア	3フロア	面積の確保は困難	2フロア
	評価		○		
：8,000㎡が2フロアに確保できる ：8,000㎡が3フロアに確保できる ：8,000㎡が確保できない					
交通アクセス	駅	約500m 柏の葉キャンパス駅	約450m 北柏駅	約820m 柏駅	約680m 柏駅
	バス停	約300m 柏の葉キャンパス駅入口	約450m 北柏駅前	約300m 柏法務局入口	0m 中学校前
	評価	○		○	
	：鉄道駅・バス停からともに400m以下（徒歩5分以内）で到達 ○：鉄道駅・バス停のいずれからか400m以下（徒歩5分以内）で到達 ：鉄道駅・バス停からともに400m以上（徒歩5分以上）で到達 トラベルコストにて用いた距離と同値				
周辺環境	自然(隣接)	調整池	無	諏訪神社の森	柏中学校校庭
	都市公園(接)	無	無	有	有
	評価	○			
：自然及び都市公園の双方が隣接している ○：自然及び都市公園のいずれかが隣接している ：自然及び都市公園のいずれも隣接していない					
連携	分館との総和距離	112 km	97 km	76 km	81 km
	評価		○		
：距離が85 km以下 ：距離が100 kmより長い ○：距離が100 km以下85 kmより長い					
バリアフリー	段差[m]	0.0	26.7	0.0	15.3
	非全天[m]	314.4	327.6	774.0	437.0
	評価		○		
	：段差が0mかつ非全天400m以下 ○：段差が0mかつ非全天400m以上又は段差があり非全天400m以下 ：段差があり非全天400m以上				
総合評価		○		○	○

： が4つ以上，○： が2～3つ， ： が0～1つ



■ 評価の観点

事業の熟度に着目（21年度着手）

上位計画との整合性と実現される図書館像に着目

候補地それぞれの事業熟度の条件により、新中央図書館の整備時期が異なる。できるだけスムーズに新中央図書館の事業が進められ、市民へ充実したサービスが提供することができる候補地が好ましい。

柏市全体でのバランスのとれたまちづくりの推進に対して、候補地によって新中央図書館整備がまちづくりに与える影響は異なると考えられることから、上位計画との整合性を評価の観点とする。また、中央図書館が備えるべき基本的な機能を実現させるために基本構想を踏まえながら、さらなる付加価値として実現される図書館像が候補地の特性によって異なることが考えられるため、その具体像を想定したうえで評価を行なう。

これより、事業熟度、上位計画との整合性からみたまちづくりへの寄与・実現される図書館像について、総合的に評価する。

【事業スケジュール】

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	評価
A	立地利用検討	用地取得	基本設計	実施設計	工事着手	工事	竣工		
B	事業調整	用地取得	基本設計	実施設計	工事着手	工事	竣工		
C	基本設計	実施設計	機能移転	解体	工事着手	工事	竣工		
D	体育館整備計画	体育館設計	体育館工事	体育館竣工	体育館解体・実施設計	工事着手	工事	竣工	
E	事業計画認可 内装基本設計	内装実施設計 工事着手	工事	竣工					

- ・ Aは、他の行政サービス施設等の複合利用について検討する必要がある
- ・ Bは、区画整理事業との一体的な計画として推進する必要がある
- ・ Cは、図書等を移動し、工事期間中に保管する必要がある
- ・ Dは、解体・移転する体育館等の施設について新たな計画を立てる必要がある
- ・ Eは、事業主体が再開発組合であるため、再開発事業のスケジュールとの調整が必要となる

できるだけ早く市民ニーズに応えるという観点で21年度着手について評価する

- ：工事に着手でき、早期に実現が可能
- ：それ以外

【上位計画との整合性】

評価項目	A	B	C	D	E
第4次総合計画での位置づけ	各候補地のある地域に位置づけ 北部ゾーンに位置し、柏の葉エリを中心とした「環境・健康・交流・創造」の国際学術研究都市	中央及び北部ゾーンにまたがり、地域の生活拠点として生活支援機能を導入し定住促進を図る地域	中央ゾーンに位置し「ときめき・ふれあい・やすらぎのまち ライフタウン」を将来像と定め、中心市街地としての活力を維持・増進し、地域内外に開かれた都心とし、柏らしさを育て、発信し、実感できるまちをつくる地域		
文化に係る位置づけ	学術・産業拠点や多様な都市機能が集積する国際的な拠点都市	無	無	無	文化機能などの高次都市型サービスの充実
基本構想との整合性	「人と情報をつなぐ・人と人をつなぐ」情報拠点の核となり、新たな情報文化の発展に寄与し、「柏市の「きのう」「きょう」「あした」と市民をつなぐ」ために、安全性・利便性・自在性に配慮した施設計画が立案できる。	国際学術研究都市としてまちづくりを推進する立地	駅前整備及び周辺の宅地開発によるまちづくりを推進する立地	市役所が隣する行政機関の約する立地	中学校施設と併せて生涯学習拠点となる立地
実現される図書館像（案）	国際キャンパスタウン構想のもとで、結集する高度教育機関とのスパイラル・アップが期待できる	地域の生活拠点として整備される駅前に公共サービスを提供する地域拠点のひとつとなる	周辺の行政機関の集積を活かし、行政情報を集中的に収集できる	学校施設との併設により、多様な年齢層の市民が一同に介し、交流できる可能性がある	駅前立地による利便性が高く、多くの市民が集中利用することによる活発な文化活動を促進し、中心市街地の活力を増進する
評価		○	○	○	

- ：上位計画と整合があり、かつ、文化に係る位置づけが高い
- ：上位計画との整合がある

【相対的評価の総合評価】

総合評価	○				
------	---	--	--	--	--

絶対的評価基準の検討結果

■市民の視点

図書館へのアプローチについて、トラベルコスト法を用いて分析した結果、年間100万人が図書館へ来館（市民1人あたり2.6回）した場合に係るコストはEが最も少ないことから、Eが最も優れた立地であると言える。

■行政の視点

現在地での建替えとなるCが最も財政負担が少ない立地となるが、施設計画の点からの見直しが必要となる。

Cを除いた4つの候補地で比較した場合、まちづくり交付金の期待があり、Eが最も財政負担が少ない立地となる。

絶対的評価基準の評価結果

	A	B	C	D	E
市民の視点		○	○		
行政の視点					
総合評価				○	

相対的評価基準の検討結果

■市民の視点

市民の視点から重要となる指標について、交通アクセスやバリアフリーなど、様々な観点から分析すると、Eは周辺環境を除いた全ての項目について、最も優れた評価となることから、総合的に判断すると、Eが最も優れた立地であると言える。

■行政の視点

事業スケジュールの観点では、Eが最も早く工事に着手する。上位計画との整合性は、どの候補地に建設したとしても、対象地域のまちづくりに寄与すると考えられるが、中でもA、Eは文化に係る位置づけが明確である。よって、総合的観点からEが望ましい立地といえる。

相対的評価基準の評価結果

	A	B	C	D	E
市民の視点	○		○	○	
行政の視点	○				
総合評価	○				

「市民の視点」及び「行政の視点」をそれぞれ、「絶対的評価基準」及び「相対的評価基準」にて総合評価した結果、「E」が最も望ましい立地と考えられる。



柏北部中央地区



北柏駅北口



現市立図書館



柏中学校内



柏駅東口D街区



柏第四小学校	A	km	徒歩	0.12	松ヶ崎	待ち時間	バス	3.1	柏の葉入口	徒歩			0.30	到着		3.52		
		min		2			5			7	6				20			
		¥		71.2			178	190+249.2		213.6			902					
	B	km	徒歩	0.12	松ヶ崎	待ち時間	バス	1.5	柏駅西口	駅内移動	待ち時間	電車	2.30	北柏駅	徒歩	0.45	到着	4.37
		min		2			5			4	2	8	2		8	31		
		¥		71.2			178	160+142.4		71.2	284.8	130+71.2	284.8		1,393			
	C	km	徒歩	0.12	松ヶ崎	待ち時間	バス	1.5	柏駅西口	東口移動	徒歩			0.82	到着		2.44	
		min		2			5			4	2	15				28		
		¥		71.2			178	160+142.4		71.2	534			1,156				
	D	km	徒歩	0.12	松ヶ崎	待ち時間	バス	1.5	柏駅西口	徒歩			0.68	到着		2.30		
		min		2			5			4	13				24			
		¥		71.2			178	160+142.4		432.8			984					
	E	km	徒歩	0.12	松ヶ崎	待ち時間	バス	1.5	柏駅西口	東口移動	徒歩			0.35	到着		1.97	
		min		2			5			4	2	7				20		
		¥		71.2			178	160+142.4		71.2	249.2			872				

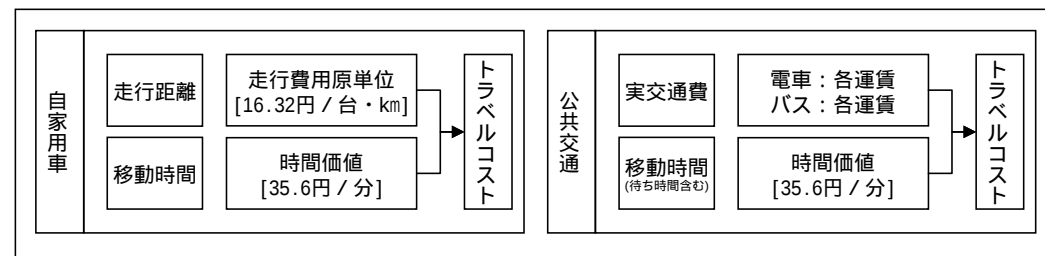
人口は『平成17年版柏市統計書』参照

小学校名	人口 (人)	自家用車(千円)					公共交通(千円)				
		A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
柏第一小学校	18,665	11,090	6,376	3,264	1,662	4,775	28,184	21,032	8,638	11,296	8,638
柏第二小学校	9,922	6,779	3,968	3,357	2,554	3,373	20,101	14,534	12,184	10,065	9,358
柏第三小学校	18,866	12,828	8,827	4,062	4,795	2,444	40,951	29,273	23,168	23,168	17,795
柏第四小学校	8,928	8,108	2,313	1,532	1,171	2,269	8,053	12,437	10,321	8,786	7,786
柏第五小学校	1,4750	13,158	4,418	3,773	1,278	1,934	30,260	20,933	11,664	16,390	12,189
柏第六小学校	6,099	4,069	2,607	1,057	1,560	1,580	13,442	10,019	8,575	3,474	6,838
柏第七小学校	12,247	8,308	4,739	1,566	2,657	4,679	26,679	19,806	16,906	8,622	13,418
柏第八小学校	13,607	11,037	8,107	5,221	5,750	4,075	34,562	25,821	22,735	21,766	18,859
豊 小学校	6,572	7,543	3,649	1,979	1,968	1,415	15,690	8,472	9,978	9,510	8,107
旭 小学校	8,398	5,697	3,916	2,515	1,822	2,515	17,313	12,600	10,612	8,818	8,220
旭東小学校	5,236	3,323	2,026	1,331	907	882	11,540	8,602	7,362	5,219	5,871
高田小学校	10,793	6,920	5,487	1,852	3,268	4,578	23,620	17,563	15,007	7,706	11,933
名戸ヶ谷小学校	8,129	8,989	4,159	3,488	2,422	1,737	18,739	13,598	11,094	11,094	8,779
光ヶ丘小学校	18,209	23,112	11,645	7,046	7,724	6,191	44,444	24,444	28,617	27,321	23,431
酒井根小学校	10,183	15,084	8,672	6,100	6,479	5,622	29,001	19,209	19,425	19,425	14,712
酒井根東小学校	5,511	8,423	4,666	3,274	3,970	3,506	14,339	8,285	9,549	9,156	7,979
酒井根西小学校	6,260	9,840	6,121	4,530	5,047	4,520	18,718	13,325	12,832	12,832	9,935
中原小学校	13,291	18,053	10,156	7,316	6,843	6,197	31,393	22,855	19,841	18,895	16,056
土 小学校	7,222	8,898	4,607	3,087	3,063	2,455	16,608	12,041	9,816	9,816	6,474
増尾西小学校	11,420	15,549	8,764	6,767	6,323	5,362	28,423	21,087	18,497	17,683	15,244
土南部小学校	12,944	20,306	12,637	11,756	9,849	8,781	39,687	31,501	27,514	27,514	21,524
逆井小学校	7,939	12,775	8,071	6,966	6,079	5,424	24,172	19,151	17,272	16,706	15,011

小学校名	人口 (人)	自家用車(千円)					公共交通(千円)				
		A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
藤心小学校	8,339	13,770	8,532	8,141	6,737	6,048	25,390	20,116	18,142	17,548	15,767
富勢小学校	9,746	7,069	2,083	4,592	3,771	4,954	20,969	7,860	13,191	11,804	10,416
富勢西小学校	10,362	7,046	2,667	5,335	4,831	5,720	23,827	10,260	15,559	14,084	12,608
富勢東小学校	5,015	4,668	1,924	3,215	2,971	3,410	15,381	8,536	11,379	10,665	9,951
田中小学校	10,952	4,646	5,603	6,507	5,585	6,543	14,663	13,936	20,380	18,820	17,261
花野井小学校	8,515	4,714	4,687	5,087	4,384	5,279	8,671	11,440	16,147	14,934	13,722
田中北小学校	2,130	1,055	1,717	1,807	1,631	1,813	3,604	3,974	5,185	4,882	4,578
西原小学校	11,907	8,944	10,120	9,600	8,598	9,639	22,428	29,929	27,229	26,381	23,838
松葉第一小学校	8,828	5,260	4,116	3,416	2,987	3,759	7,092	8,881	16,025	15,396	13,511
松葉第二小学校	9,162	4,672	2,358	3,545	3,100	3,901	9,147	10,221	17,609	16,956	14,999
十余二小学校	9,843	2,550	7,952	7,505	6,693	7,537	6,170	19,454	17,123	10,465	14,319
風早南部小学校	5,294	8,296	4,962	4,731	3,831	3,814	16,254	12,906	11,276	11,276	9,768
風早北部小学校	8,411	7,149	5,365	3,568	5,025	3,255	20,026	14,706	12,116	12,116	9,720
手賀西小学校	2,135	2,630	1,998	1,721	2,091	1,718	6,500	5,150	4,493	4,493	3,885
手賀東小学校	1,790	2,814	2,095	2,052	2,428	2,049	6,394	5,262	4,711	4,711	4,201
高柳小学校	6,302	10,947	7,203	6,713	5,193	5,622	16,098	12,112	10,620	10,171	8,825
大津ヶ丘第一小学校	8,315	10,944	6,004	5,640	4,240	3,204	21,488	16,230	13,669	13,669	11,301
大津ヶ丘第二小学校	7,130	9,372	5,136	4,571	3,359	3,336	17,664	13,155	10,959	10,959	8,929
高柳西小学校	7,676	14,676	9,295	9,146	8,376	8,127	22,954	18,868	17,050	16,503	14,864
合計	377,041	371,111	229,748	188,730	173,022	174,042	821,130	630,861	595,747	552,639	491,891
100万人が 来館した場合	1,000,000	984,272	609,345	500,556	458,894	461,600	2,177,827	1,673,189	1,580,059	1,465,727	1,304,609

■ 算出の手順について

・41の小学校区から各図書館へ最短ルートで来館した場合にかかるコストを「自家用車」を用いた場合と「公共交通」を利用した場合に分けてトラベルコストを算出している。
・トラベルコストに含まれる金額は、「自家用車」の場合は、ガソリン代及び移動にかかる時間を金額換算した値の合計値となる。
・「公共交通」の場合は、交通費及び移動にかかる時間(待ち時間も含む)時間を金額換算した値の合計値となる。



■事業費詳細内訳

項目	A	B	C	D	E
用地取得費	1,242	1,242	0	0	3,300
建設費	3,322	3,322	953	3,322	1,638
建築工事費	3,312	3,312	953	3,312	-
駐車場建築工事費	10	10	-	10	1200
駐車場費	-	-	-	-	438
設備費	1,745	1,745	1,517	1,745	1,745
家具調度費	240	240	69	240	240
図書購入費	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425
システム整備費	80	80	23	80	80
図書等移転作業費	-	-	48	-	-
機能充足作業費	-	-	2588	-	-
その他	0	0	117	1,883	0
体育館移設工事費	-	-	-	1830	-
解体撤去費	-	-	69	53	-
機能充足作業費	-	-	2588	-	-
整備費用合計	6,309	6,309	5,175	6,950	6,683
維持管理費用(20年分)	14,000	14,000	14,000	14,000	12,400
事業費合計	20,309	20,309	19,175	20,950	19,083

■財源詳細内訳

項目	A	B	C	D	E
交付金	0	0	0	(2) 610	(1) 825
用地取得費	1,242	1,242	0	0	2,475
建設費	3,322	3,322	953	3,322	1,638
機能充足費	0	0	2,360	0	0
その他	0	0	69	1,273	0
(起債対象額)	4,564	4,564	3,382	4,595	4,113
起債額(対象額の75%)	3,423	3,423	2,537	3,446	3,085
(毎年償還分)	171	171	127	172	154
設備費	1,745	1,745	1,517	1,745	1,745
機能充足費	0	0	(3) 228	0	0
その他	0	0	(3) 48	0	0
起債裏負担(起債額の1/3)	1,141	1,141	846	1,149	1,028
一般財源合計	2,886	2,886	2,639	2,894	2,773
維持管理費用	14,000	14,000	14,000	14,000	12,400
1年あたり	700	700	700	700	620
合計	20,309	20,309	19,175	20,950	19,083

(1) まちづくり交付金の交付対象の「地域交流センター」該当を5,000㎡と仮定し、当該保留床取得費(2,062百万円)の4割を交付として想定。

(2) 体育館移設にかかる交付金として、体育館移設工事費1,830百万円の1/3を想定。

(3) 家具調度システム228百万円及び図書移転作業費48千円は一般財源にて調達

■維持管理費用詳細根拠

(1) 単館図書館の場合

	概要			人件費 (千円)	図書館費 + 人件費 (千円)	(図書館費 + 人件費) / 面積 (千円/㎡)	備考
	延床面積(㎡)	奉仕人口(千人)	分館数				
岡崎市	7,985	372	5(15)	147,867	699,357	87.58	2009年秋開館。管理運営計画(2008年策定)から抜粋
千葉市	9,302	404	8(11)	288,600	607,935	65.36	「日本の図書館」より2005年予算参照。但し、職員人件費は含まれていないため、7,800千円×37人として想定。
牧方市	10,275	895	12	327,600	1,095,026	106.57	「日本の図書館」より2005年予算参照。但し、職員人件費は含まれていないため、7,800千円×42人として想定。
					3館平均	86.50	

86.50千円×8,000㎡=692.00百万円 約700百万円

(2) 複合施設の場合

	概要			人件費 (千円)	図書館費 + 人件費 (千円)	(図書館費 + 人件費) / 面積 (千円/㎡)	備考
	延床面積(㎡)	奉仕人口(千人)	分館数				
川口市	8,800	502	5	-	707,000	80.34	
豊田市	12,567	392	0(29)	202,800	924,829	73.59	「日本の図書館」より2005年予算参照。但し、職員人件費は含まれていないため、7,800千円×26人として想定。
					2館平均	76.97	

76.97千円×8,000㎡=615.76百万円 約620百万円